

人工呼吸療法に関する疫学研究に関するお知らせ

研究の目的

人工呼吸療法は、集中治療室で行われる代表的な治療です。人工呼吸器を使用し、呼吸不全に陥った患者さんの呼吸を調節したり、自発呼吸を補助したりすることを行っています。人工呼吸器の設定は数種類あり、病態に合わせて使い分けられていますが、現時点では標準的な方法は確立されておられません。そこで、日本における人工呼吸療法の実態を把握することを目的に横断的研究が計画され、当院も参加しております。この調査により日本における人工呼吸療法およびその周辺事情を知ることができます。そして、標準的な人工呼吸療法を定義することも可能となります。

研究の方法

人工呼吸療法を受けている患者さんにおいて、平成27年1月1日から平成27年9月30日までの任意の3日間の呼吸器設定に関連するデータを調査します。この調査は、全国の救命救急センターや集中治療室で同時期に行われます。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容について調査を行います。

この調査では、参加を拒否することも自由です。もし、参加を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。参加を希望されない患者様の情報は削除し、研究データとして使用することはありません。また、参加を希望されない場合でも、撤回により何ら不利益を被ることはありません。なお、ICU在室開始後1年以内にお申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先
仙台市立病院 集中治療科 科長
安藤幸吉
電話:022-308-7111